

令和4年(2022年)2月14日

保護者の皆様

吹田市立山田第三小学校

校長 井澤 清史

学校教育診断アンケートの結果について

平素より、本校の教育活動推進にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。
さて、昨年12月に実施いたしました学校教育診断アンケートにおいては、230名の保護者の方からの回答をいただきました。
ご協力いただきましてありがとうございました。
アンケート集計結果、「そう思う」「どちらかというと思う」を肯定的な評価とし、概ね80%以上を超えるものを「概ね良好」と捉え、80%未満のものについては、改善が必要なものとしてまとめました。
結果は、全教職員で共有し、学校教育活動、学校運営において改善に努めてまいります。
紙面の都合上、結果の詳細については本校ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

児童におけるアンケート結果のまとめ<低学年>

- 低学年のアンケート結果においては、13項目中11項目で肯定的な評価が80%を超えていました。特に「体育発表会や遠足などの行事は楽しい」「体育発表会や音楽参観などの保護者に見てもらう行事は楽しい」という項目では94%が肯定的な回答をしていました。
- 「学校には相談しやすい先生がいる」という項目では、92%が肯定的な回答をしていました。
- ▽「クラスでは、思っていることが言いやすい」「授業でわからないことについて、たずねやすい」という質問項目で肯定的な回答がそれぞれ74%、76%と低くなっていました。昨年度と比較しても1～2ポイント減少しています。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大による夏休み延長や分散登校、補てん授業や色々な制限下での教育活動となっ
てまいりましたが、児童はそのような中でも懸命に順応し学習活動に取り組んでいました。
児童と先生の関係性についての肯定的な意見が多くみられましたが、クラスで思っていることが言いにくいと感じている児童や
自分の感情を表現することが難しいと感じている児童が見られました。児童が安心して、信頼関係をより高めていけるよう人権教
育や道徳教育また職員研修や授業づくりに取り組んでまいります。
また、感染症対策の為、制限がある中でしたが、やはり行事は子どもたちにとって大きく成長するために欠かせないものであり、
楽しみで必要なものだとすることを改めて感じました。
感染対策を行いながら、児童が楽しんで参加できるイノベーションした学校行事の在り方を考えていきます。

児童におけるアンケート結果のまとめ<高学年>

- 高学年のアンケート結果においては、13項目中10項目で肯定的な評価が80%以上という結果でした。
- 「命の大切さや社会のルールについて学んでいる」という項目で肯定的な評価が94%という結果でした。
- 「体育発表会や遠足(修学旅行・林間学習)などの行事は楽しい」という項目で肯定的な回答が97%と、前年度同様に高いポ
イントとなっていました。
- 「地震や火事の時どうしたらよいか教えてもらっている」では97%の児童が肯定的な回答をしていました。
- ▽「クラスでは、思っていることが言いやすい」では肯定的な回答が70%、「学校には相談しやすい先生がいる」という項目での肯
定的な回答が前年度と変わらず78%となりました。
- ▽「外であそんでいる、という項目について肯定的な回答が前年度より10ポイント増加しましたが72%となりました。

色々な制限下での学校生活や行事が多くなっている中で、例年以上に行事を楽しみにしていたように思います。
新しい生活様式での学校生活や、毎日の感染対策などに取り組むことや、楽しみにしていた行事が延期や中止になることな
ど、いろいろな場面で我慢しなくてはいけない中でも、それぞれの項目で肯定的な回答をしていることから、子どもたちなりに現状
を受け入れて、頑張っているのだと感じます。
「クラスでは、思っていることが言いやすい」と考えている児童が昨年度同様に少ないことや、「相談しやすい先生がいる」と考え
ている児童が昨年度に引き続き少ないことが課題として見えました。自分から考えや相談を発信できない児童に対しては、日々
の教室での様子や友達関係の変化や生活アンケートなどを丁寧に観察し、見逃さない取り組みをしていきます。感染予防の為に
制限はありますが、特別活動の時間を活用しクラス遊びや学級会の充実をはかります。また、児童が安心して、信頼関係をより高
めていけるよう人権教育や道徳教育また職員研修や授業づくりに取り組んでまいります。

保護者におけるアンケート結果のまとめ

○17項目の学校運営・教育活動に関する質問のうち、肯定的な回答が80%以上となっていたのは14項目ありました。

特に、「児童や地域の実態にあった教育活動をしている」「指導方法の工夫、教材・教具の活用など楽しくわかる授業を行っている」「学校行事や児童会行事は、子どもたちの意義があるように工夫されている」「子どもに生命を大切にできる心や社会のルールを守る態度を育てる教育を行っている」「台風や地震などの非常時の対応についてマニュアルが示されている」「安全対策・安全指導を行っている」「保護者や地域と連携し、信頼される学校づくりをしている」という項目では肯定的な回答が90%を超えていました。

▽「学校はいじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる」では肯定的な回答は79%(前年度比+2)、「学校は問題行動防止のため早期指導や適切な対応を行っている」では肯定的な回答は76%(前年度比+5)となりました。

▽「いじめや差別のない学校作りに取り組んでいる」「児童の人権意識や人権感覚を高める指導を行っている」「問題行動防止のための早期指導や問題が起こったときの対応は適切に行っている」「子どもに生命を大切にできる心や社会のルールを守る態度を育てる教育を行っている」「施設・設備などが点検されており、安全な学校環境が整っている」という項目でわからないとする回答が率15%~17%となりました。

いくつかの項目では、新型コロナウイルス感染拡大により、学校の行事や、参観懇談が中止になり、学校での教育活動の内容をお伝えできる機会がなかったことが、回答に影響していると思われます。

しかし、学級での仲間作りの取り組みや、安全指導、学習の評価については、肯定的な回答も多く、お子様から聞く話や、様子からご理解いただけていることがわかりました。

これまでと同様に、学校だより、学年・学級だより、また学校のホームページなどで、学校での活動の様子をより丁寧に発信していく必要があると感じています。

昨年度より、いじめ予防の取り組みとして、吹田市全体でGRE-ENプロジェクトを推進しており、公益社団法人子どもの発達科学研究所 和久田先生による年間3回の職員リーダー研修と伝達研修、また年間3回の予防授業を実施しています。

学校としての取り組みの内容については、HPやブログ及び学校だよりでお知らせしていますが、実際に、いじめ予防の授業を参観していただく機会があればと思います。

いじめへの対応については、「いつ・どこでも起こり得るもの」としてとらえ、本校いじめ防止基本方針に沿って、担任・学年だけでなく、校長、教頭、首席、生徒指導担当者が情報を共有し複数体制で対応に当たり、保護者の方の理解をいただきながら、継続的に指導を行っていくなど、学校全体で対応しております。また、問題行動においても同様の体制で対応しております。

コロナ禍ではありますが、台風・地震はいつ発生するかわかりません。制限下ではありましたが、引き渡し訓練や、台風・地震発生時の対応、緊急下校時の訓練を実施いたしました。そのことについては、肯定的な回答が多く、学校と保護者で連携して対応していけると感じております。

記述事項のまとめ

昨年度と比較し、ご意見の数は減少していました。昨年度、今年度ともに、新しい生活様式の中での学校教育活動となりました。そのことについてのご意見がありました。

◇コロナ禍で本来の山三小の取り組みを見たり、経験することができていない。

他学年との交流がほとんどできていなかったため少しでも機会が増えると子どもの成長の刺激になるのではないかと思います。

兄弟学級の活動がもう少し増やせるといいと思う。

遠足、運動会、その他のイベントや行事をその時の状況に応じて行ってほしいです。

コロナ禍でも体育参観を開催して頂きありがとうございました。

授業参観や体育発表会を様々な工夫で行っていただき本当にありがとうございました。子どもの頑張る姿を見ることができて嬉しく思いました。

運動会や音楽参観などのイベントで子どもたちの気持ちが一つになったり成長する姿を見れたように思います。一昨年、昨年はコロナで思うようなイベントができなかったですが、来年はできればいいなと思います。

◇毎日放課後校庭で遊べるようにしてほしい。

◇置き勉強ができるようにしてほしい。ランドセルがとても重いです。

◇命の大切さを学ぶ機会があればいいと思う。

◇ホームページが見やすく更新されている。子どもたちの様子など伝えてくれるので、とてもありがたいです。

◇交通安全についてミドカモパトロールなどを引き続き行って、学校や警察と連携してほしい。

◇臨床心理士等、子どもたちが気軽に相談できる人を置いてほしい。

◇LINE等のSNSでのトラブルの具体的な対応方法やコミュニケーションの取り方を学習できればよい。

すべてのご意見を掲載できませんでしたが、その他の頂いたご意見につきましても、全教職員で共有し、改めて学校として実施可能かどうか、必要性も含め検討いたします。また、学校としてすでに取り組んでいることもありますので、学校便り、学年便り等で説明させていただきます。

また、ご意見とは別に感謝の言葉や労いの言葉も多数添えていただきました。教職員一同大変うれしく拝受させていただきました。例年にはこのような直接的なお言葉をいただくことは大変少ないことと思います。中には名を挙げて激励いただくご意見もいただきました。教育活動の糧として、子どもたちに還元してまいります。

今年度は市の感染予防ガイドラインに沿って、市内感染状況と照らし合わせながら、議論と模索を重ね、できる限り実施するよう取り組んでまいりました。密集を回避するため多大なるご理解とご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。今後も本校の状況を見据えながら教育活動・行事に取り組んでまいります。

*** 各質問項目ごとの集計結果はグラフにしてHPの掲載しておりますのでご覧ください。**